planika
INTELLIGENT FIRE

FIRE LINE AUTOMATIC 3

BEV Technology® (Burning Ethanol Vapours)

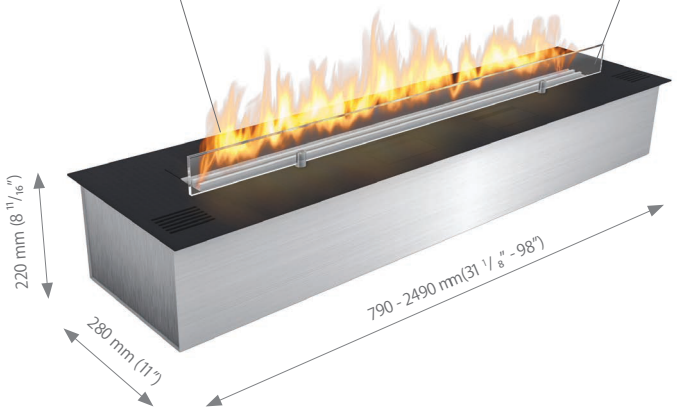
PROTECTIVE GLASS

CONTROL OPTIONS

WiFi

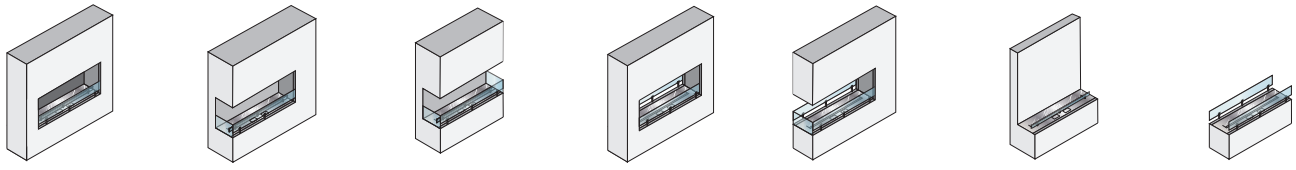
TOP FINISH

Black powder coating (standard)
Stainless steel (optional)
RAL color (optional)



Custom length | 6 flame heights | No chimney | Automatic refueling

	FIRE LINE AUTOMATIC 3					
	790 mm	990 mm	1190 mm	1490 mm	1990 mm	2490 mm
	2.9 - 6.9 kW 10 009 - 23 426 BTU/h	3.7 - 8.1 kW 12 778 - 27 686 BTU/h	5.0 - 11.2 kW 17 037 - 38 334 BTU/h	6.2 - 15.0 kW 21 297 - 51 113 BTU/h	7.8 - 21.2 kW 26 621 - 72 410 BTU/h	9.4 - 27.5 kW 31 946 - 93 707 BTU/h
	4.5 L [US] 1.19 gal / [UK] 0.99 gal	5.5 L	8.3 L	10.0 L	12.5 L	15.0 L
	4.0 - 10.0 h					
	min. 69 m³	min. 81 m³	min. 113 m³	min. 150 m³	min. 212 m³	min. 275 m³
	25 kg / 55 lbs	29.5 kg / 65 lbs	33.5 kg / 74 lbs	40 kg / 88 lbs	51 kg / 112 lbs	61 kg / 134 lbs
	100 V					



FRONT | LEFTFRONT / RIGHTFRONT | LEFTFRONT RIGHT | TUNNEL | ROOM DIVIDER | BY WALL | ISLAND

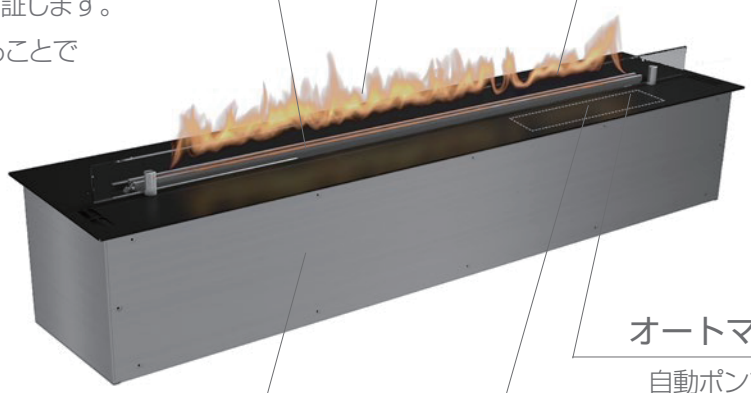
planika
INTELLIGENT FIRE

FIRE LINE AUTOMATIC 3 (1190mm)
AUTOMATIC ETHANOL BURNER
BEVTechnology®

炎調整
炎を制御し、6段階での高さ調整が可能です。

オートマチックバーナー
PLANIKA社にて開発、特許取得済みの
BEVテクノロジーを備えたオートマチッ
クバーナーは業界でも先進的な製品であり、
煙、におい、灰のほとんど出ない最も
クリーンな燃焼プロセスを保証します。
炎はエタノールを蒸発させることで
生成され、液体燃料に
直接接触いたしません。

カラススクリーン
専用の強化ガラススクリーンが炎を
覆い安定させます。



オートマチック給油システム
自動ポンプは本体の燃料量を感知し
満タンになると自動で停止します。
燃料がこぼれる心配はありません。

高度な品質
製品は主要な認証機関によって実施された様々な
テストに合格しております。
その一つO-TL社よりUL規格の認定を受けており、
最も厳しい安全性と品質の要件を満たしています。

制御液晶パネル
液晶パネルと自動給油口を備え直観的な
コントロールパネルで操作できます。

リモートコントロール
付属リモコン、スマートフォンアプリで
点火、消火、炎の調整ができます。

planika
INTELLIGENT FIRE

Fire Line Automatic 3 (1190mm)
(BEV Technology®)

タンク容量	6.8 L
最長燃焼時間	11 hours
最大熱量	9.4 kW
最小設置部屋容積	94 ㎥
炎調整	6段階
重量	33.0 kg
燃料	リーベンバイオエタノール燃料
煙突	不要
換気の目安	1時間毎
電源	100V
表面仕上げ	black powder coating
素材	steel, galvanized steel, toughened glass
設置個所	屋内専用

CONTROL OPTIONS

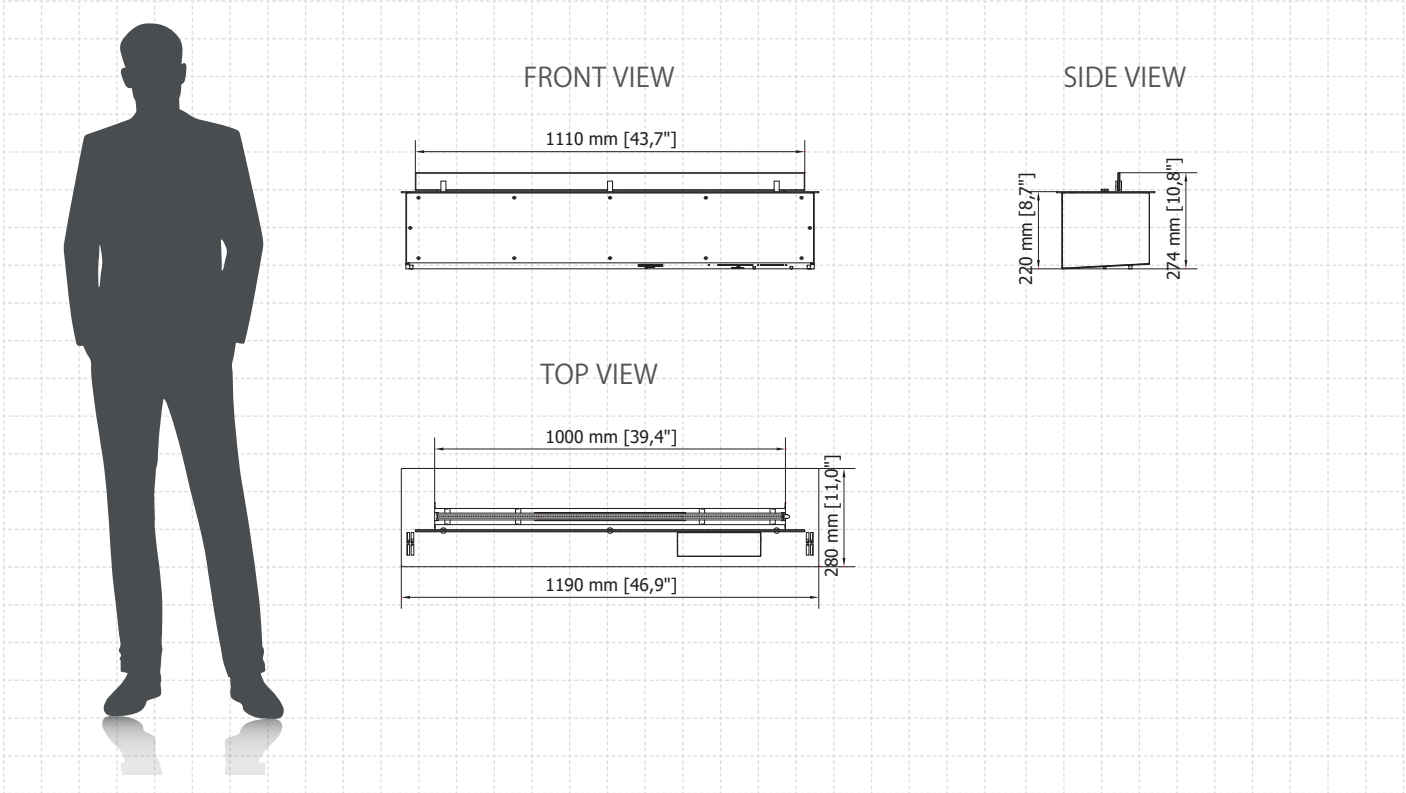
included

WiFi included

'PLANIKA N-CONTROL' APP
Control the fire with your smartphone!

Available on the App Store
GET IT ON Google Play

O-TL certified
Manufactured to UL standards



planika
INTELLIGENT FIRE

Fire Line Automatic 3

この度はFLA3をご購入頂き誠にありがとうございます。
本書内容をよくお読みになってから設置、操作、ご使用をお願い致します。

目次

設置マニュアル

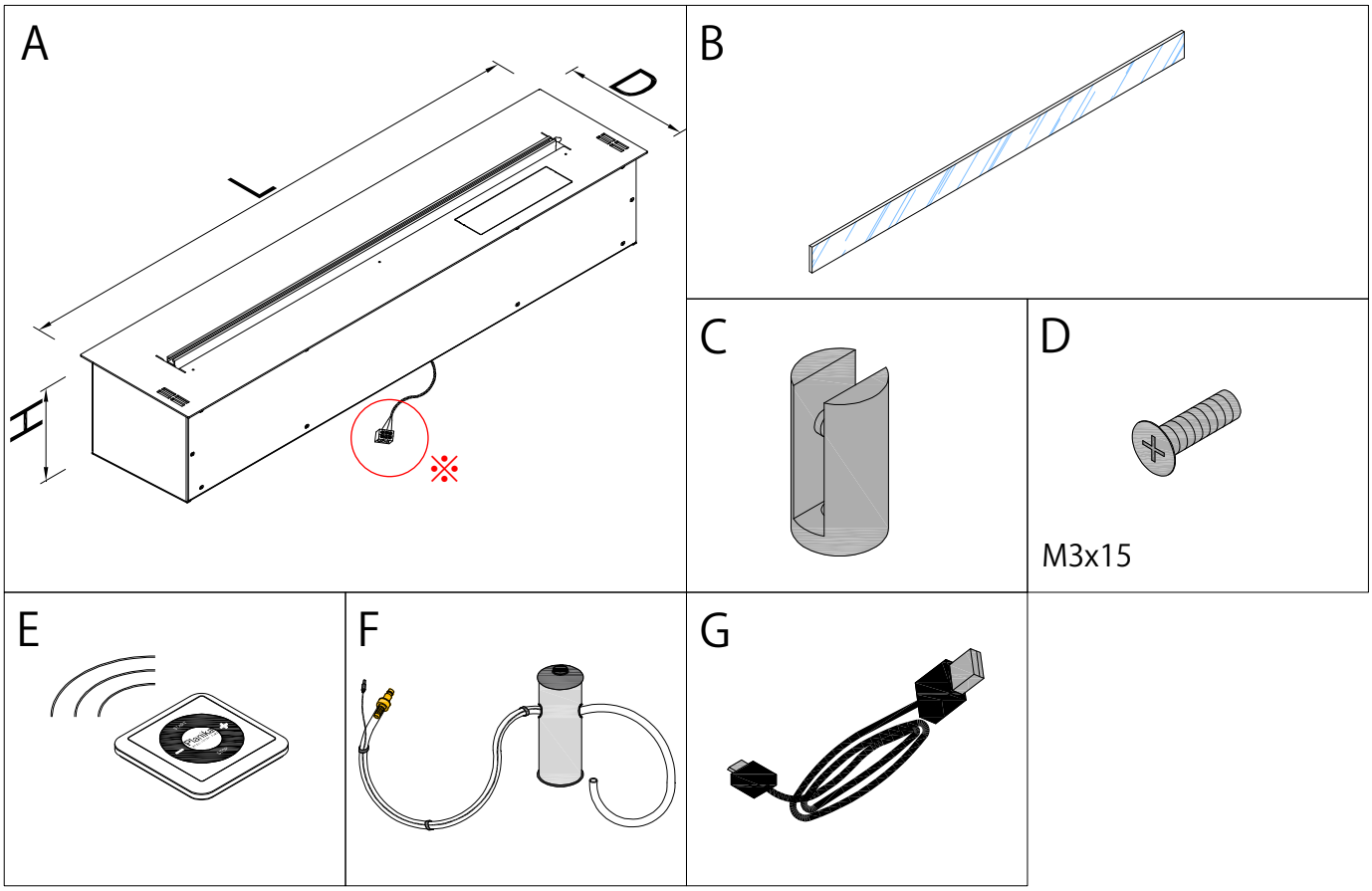
・内容品一覧 2
・基本注意事項 2
・設置条件 3、4、5、6、7、8、9

取扱説明書 10

・各部名称 11、12
・給油方法 13
・点火 13
・炎調整 14
・消火 14
・電源 14
・スリープタイマー機能 14
・メニュー表示 14
・Wi-Fi設定 15
・エラーコード 15

planika
INTELLIGENT FIRE

Fire Line Automatic 3



1.屋内使用および住宅専用。最小 使用温度は10°Cです。

2.換気は目安として1時間に1度行ってください。

3.湿気の多い、風通しの悪い場所で本機を使用しないでください。

4.可燃性の物体は、暖炉から半径1メートル以内および暖炉の真上に配置できません。

5.暖炉の上部に物を置かないでください。

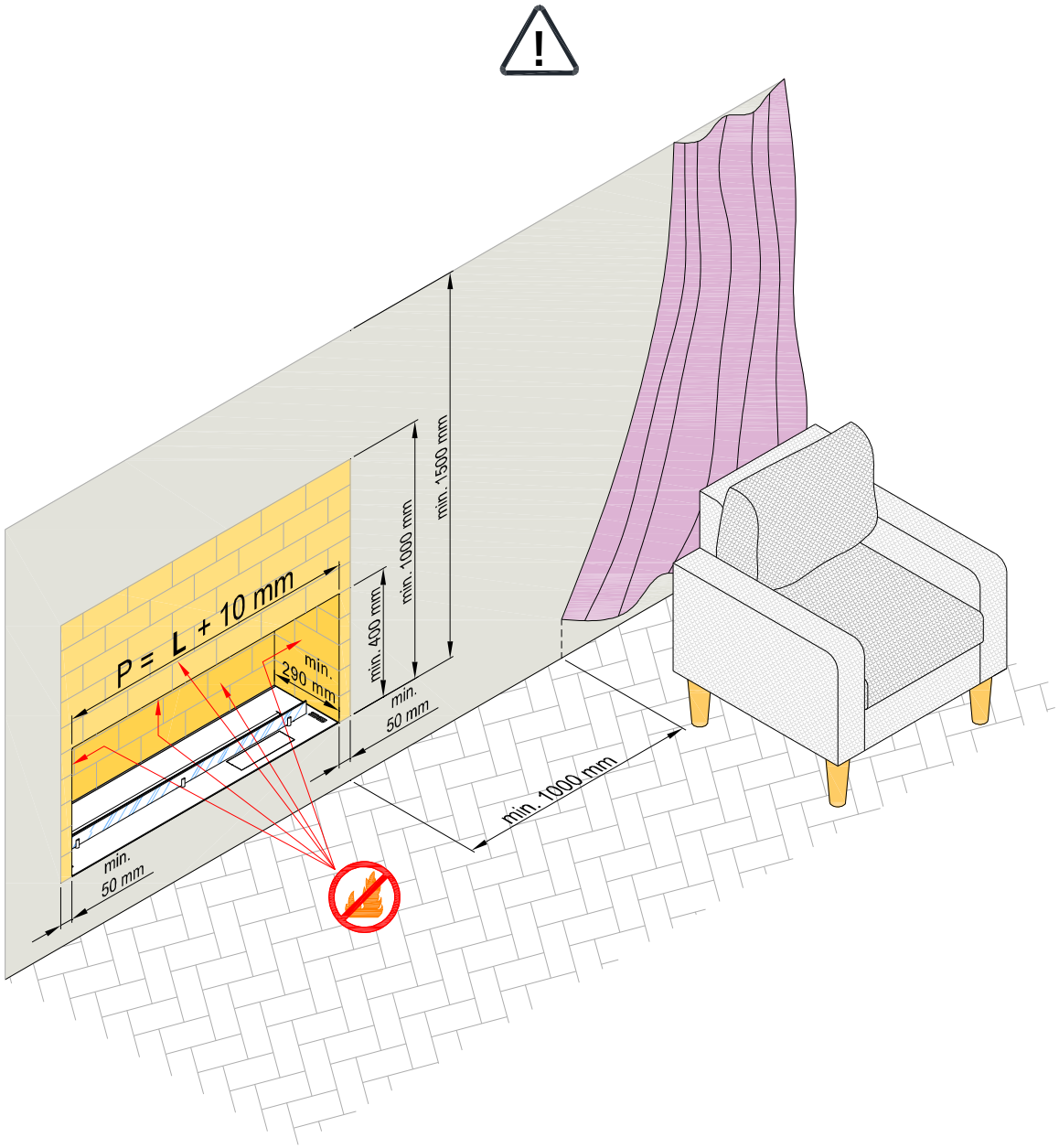
6.暖炉の近くにCO2または乾燥粉末消火器の設置を強くお勧めします。

7.複雑なところに設置を行わないでください。

8.お子様、ペットおよび許可されていない人を 本機 に近づけないでください。

9.万一に備えてパッケージとマニュアルを保管してください。

※電源は日本仕様100Vコンセントになっています。



暖炉の周囲は不燃性材料で製作してください。

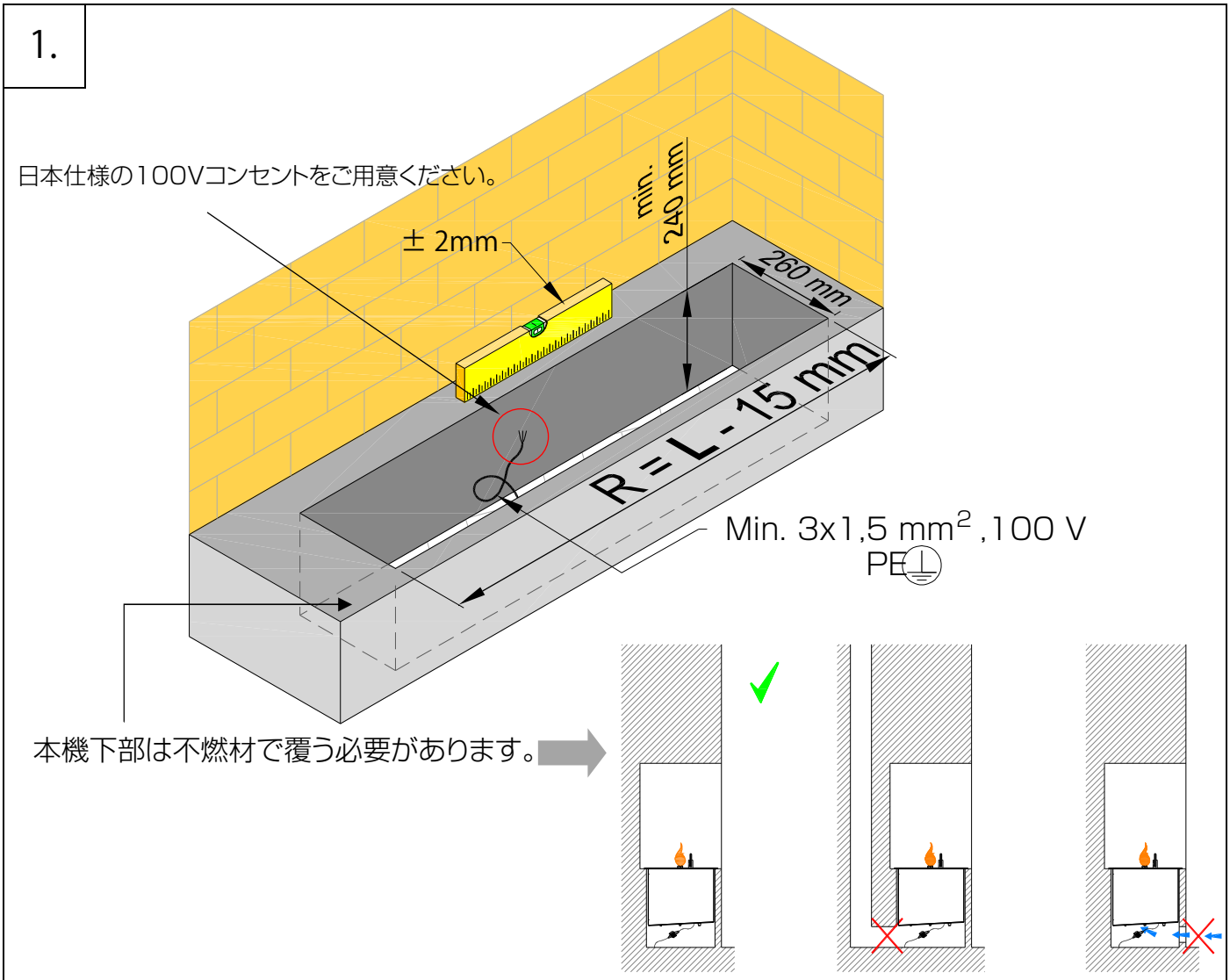
高温に耐久性のある接着剤を使用してください。

可燃性のものは1mの範囲内に入らないようにしてください。

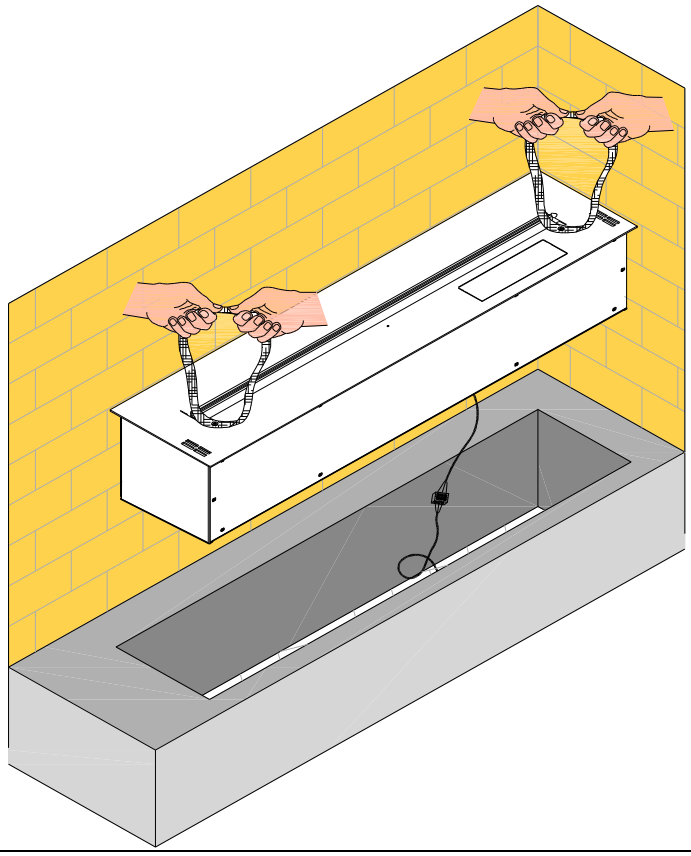
暖炉の半径1m以内に可燃物を置かないでください。

接着材を使用する場合は不燃性、耐高温性の物を使用してください。

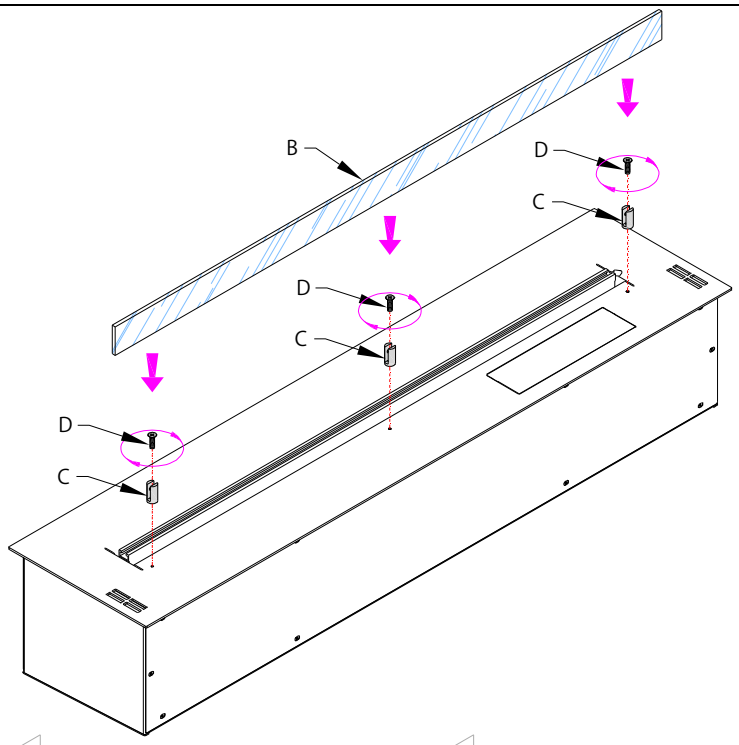
1.

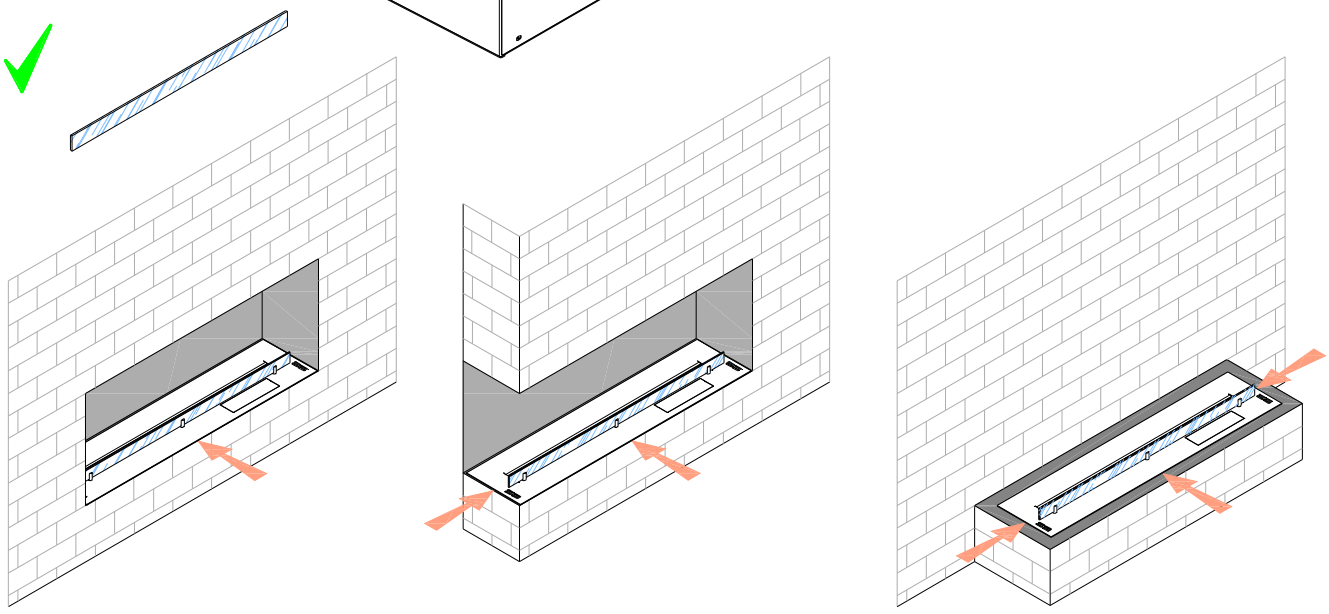

日本仕様の100Vコンセントをご用意ください。
± 2mm
min. 240 mm
260 mm
R = L - 15 mm
Min. 3x1,5 mm² ,100 V
PE
本機下部は不燃材で覆う必要があります。

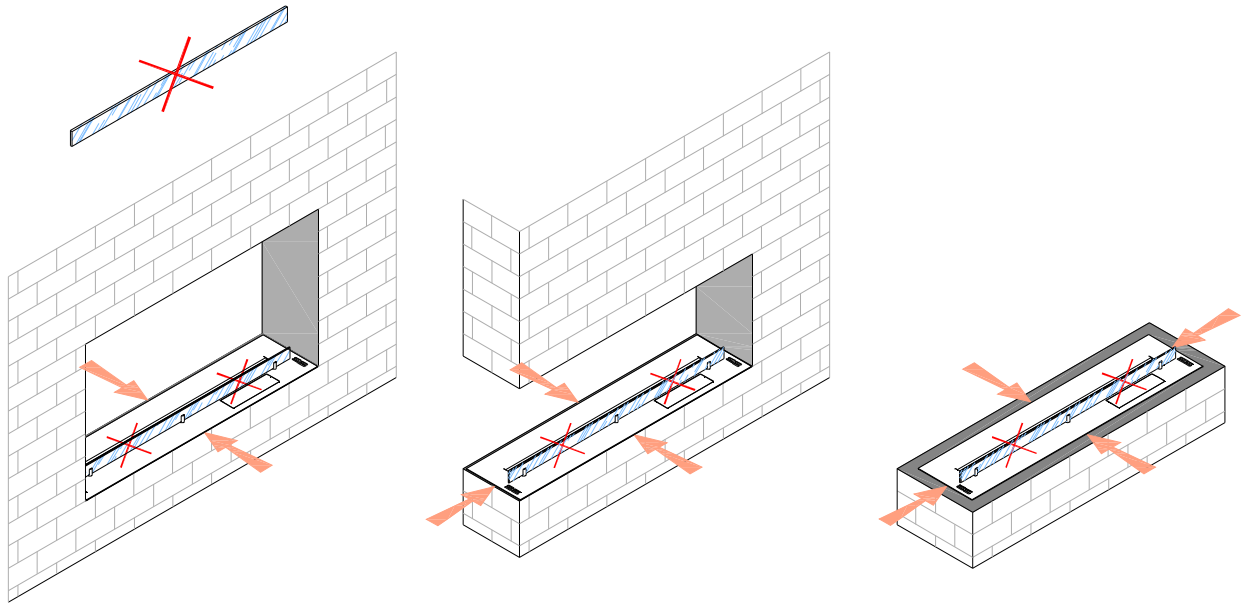
2.



3.





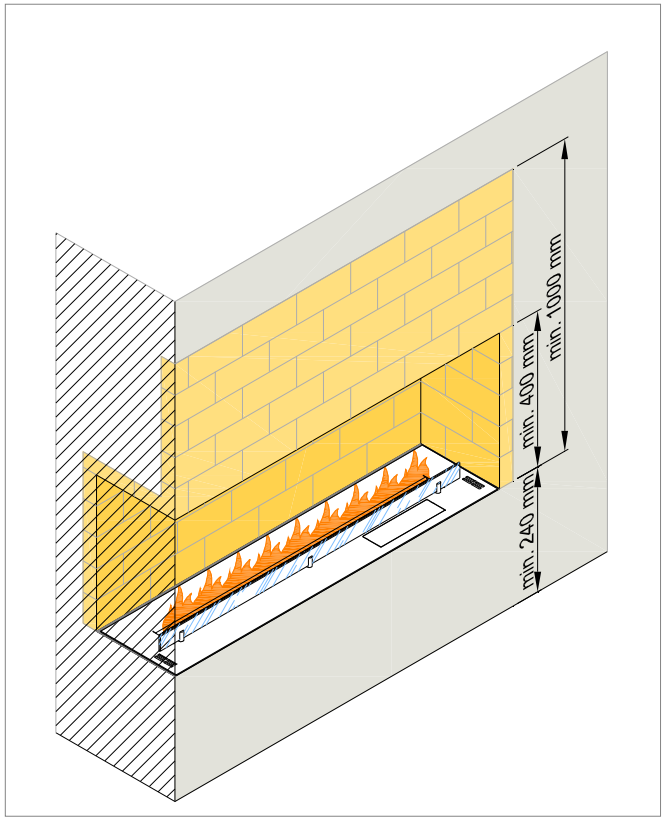


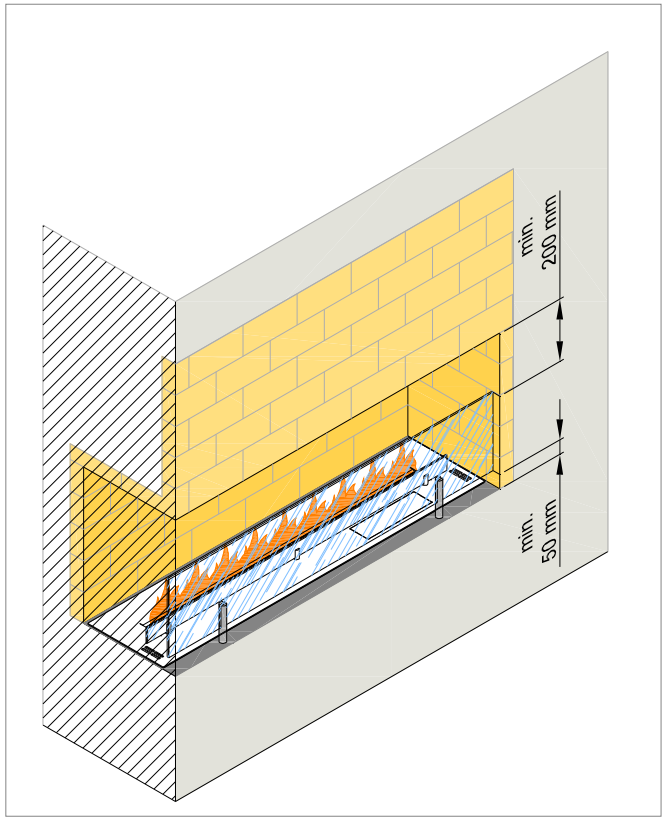
設置のレイアウトやオプションにより設置方法が異なる場合がございます。以下の内容をご参考にしていただき設置ください。

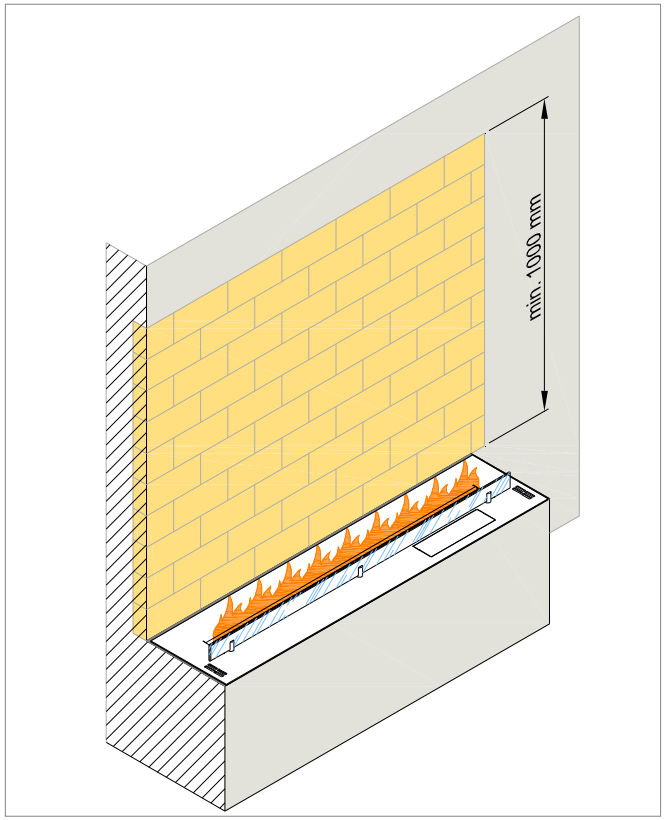
暖気の流れを示します。

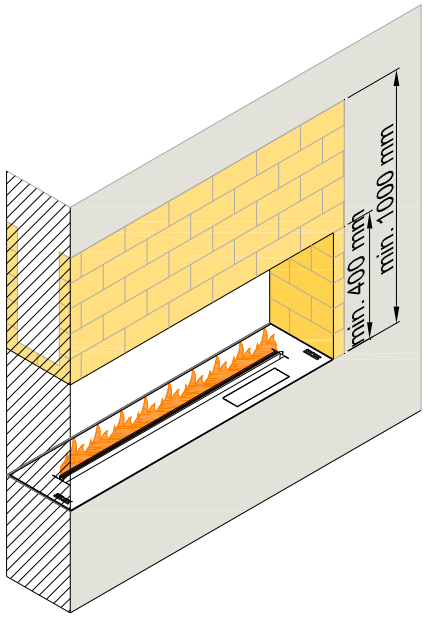
冷気･常温の気流を示します。

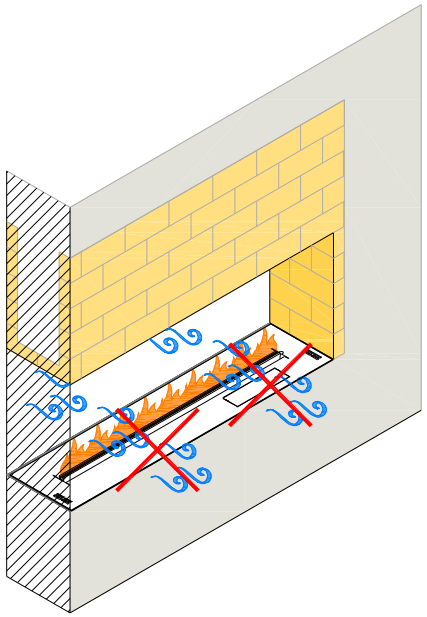
黄色部分は不燃材で構築してください。また、その下地や中柱も不燃材をご使用ください。
壁の中の建材に可燃性の素材をご使用されるときは表面壁（不燃材）より最低3cmの空気層を設けてください。



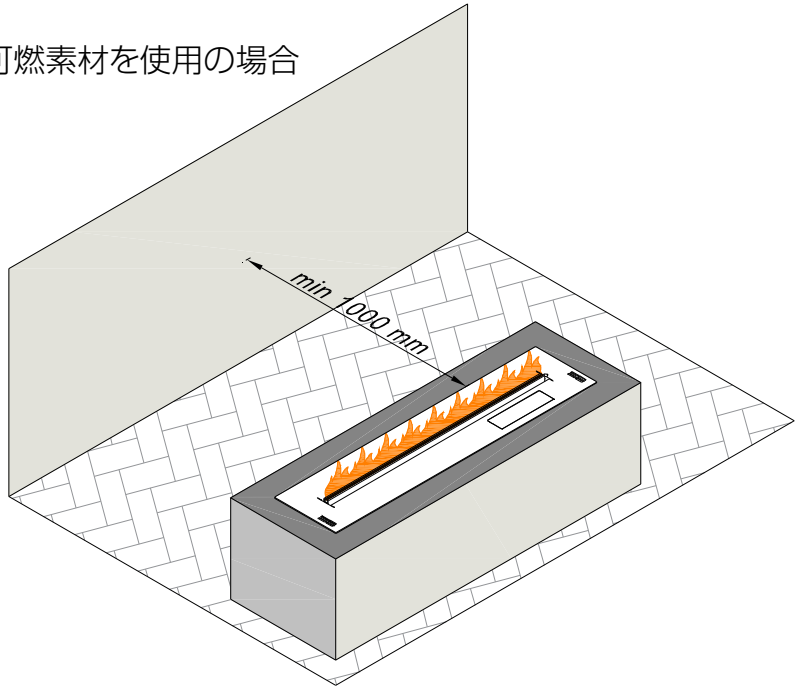




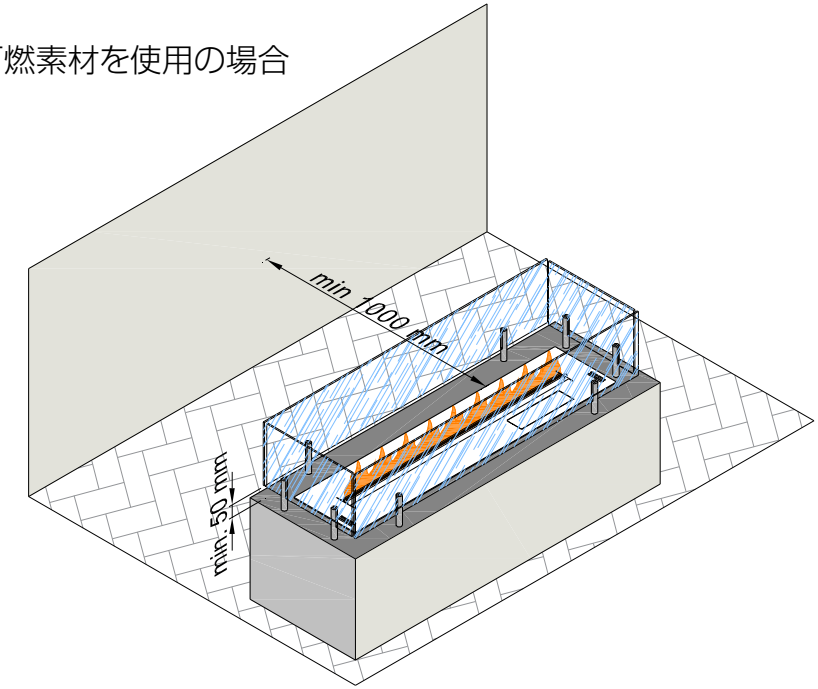




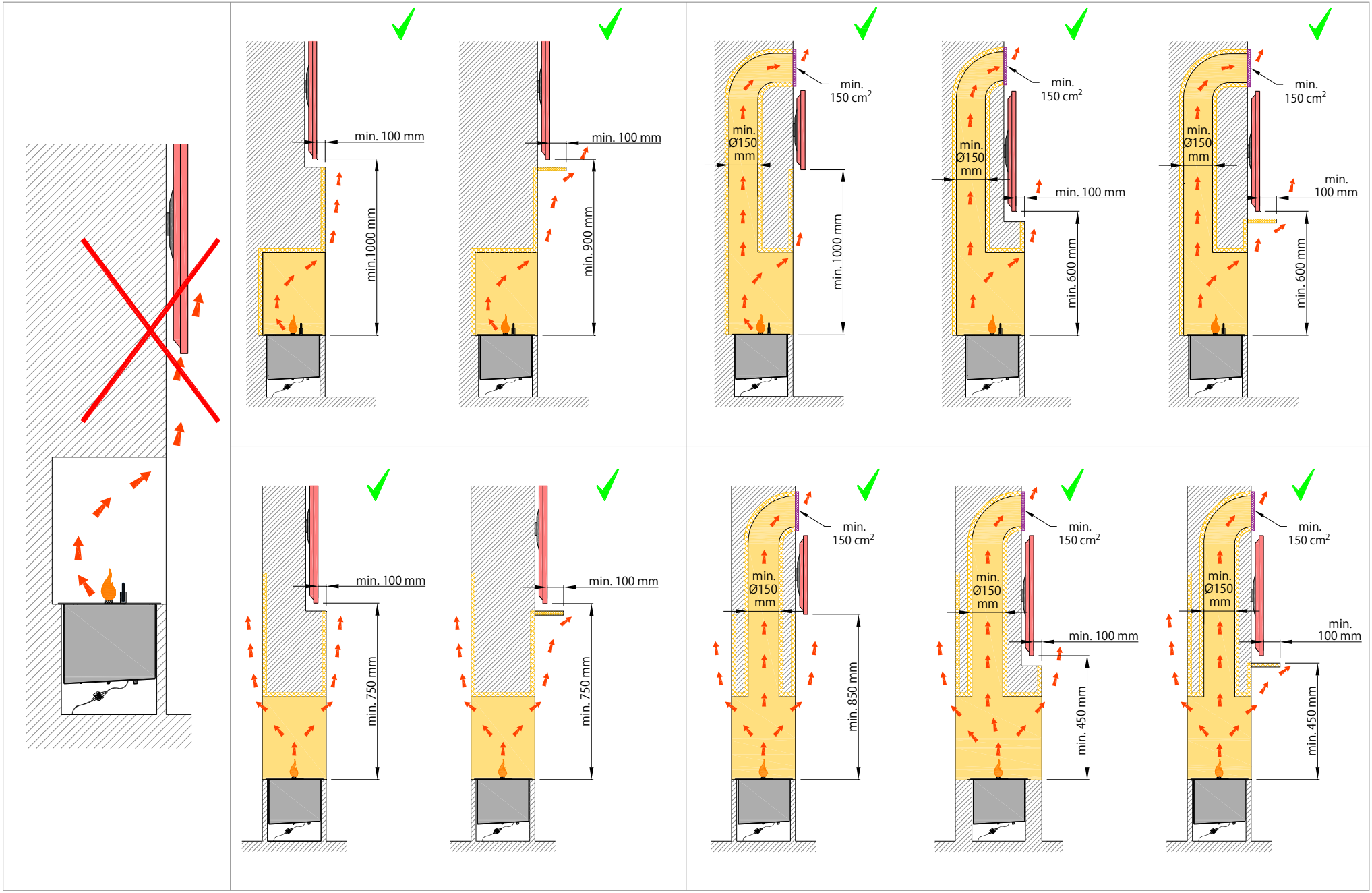
可燃素材を使用の場合



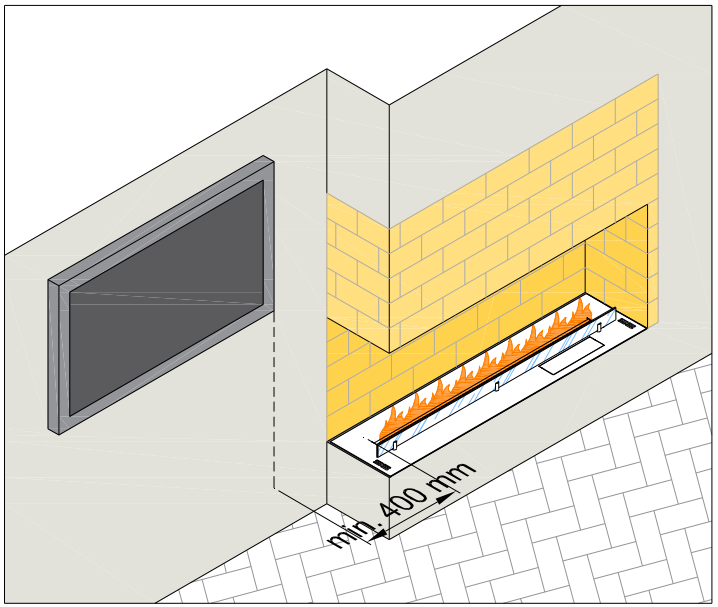
可燃素材を使用の場合

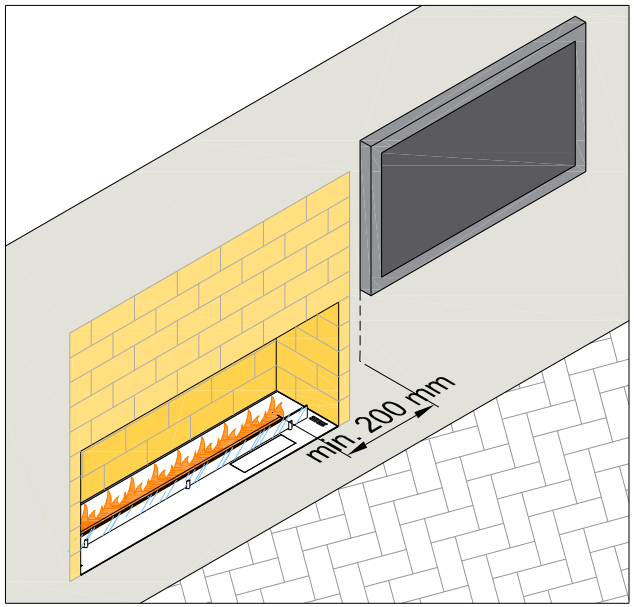


TV

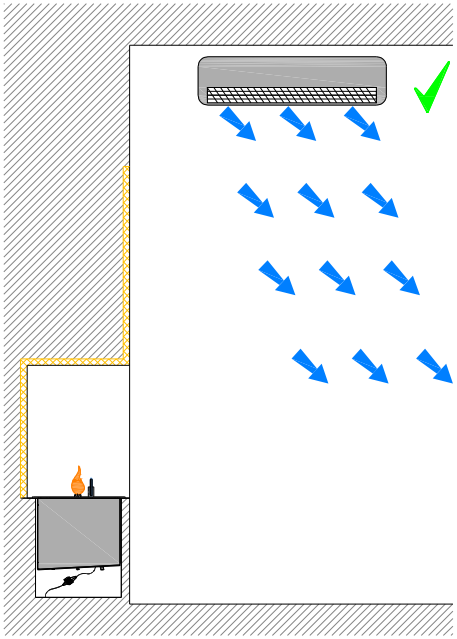

min. 100 mm
min.1000 mm
min. 100 mm
min. 900 mm
min.
150 cm²
min.
Ø150
mm
min. 1000 mm
min.
150 cm²
min.
Ø150
mm
min. 100 mm
min. 600 mm
min.
150 cm²
min.
Ø150
mm
min.
100 mm
min. 600 mm
min. 100 mm
min. 750 mm
min. 100 mm
min. 750 mm
min.
150 cm²
min.
Ø150
mm
min. 850 mm
min.
150 cm²
min.
Ø150
mm
min. 100 mm
min. 450 mm
min.
150 cm²
min.
Ø150
mm
min.
100 mm
min. 450 mm

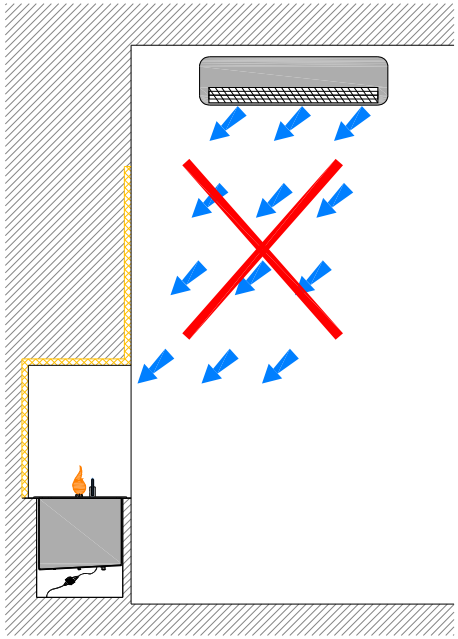
TV





AC





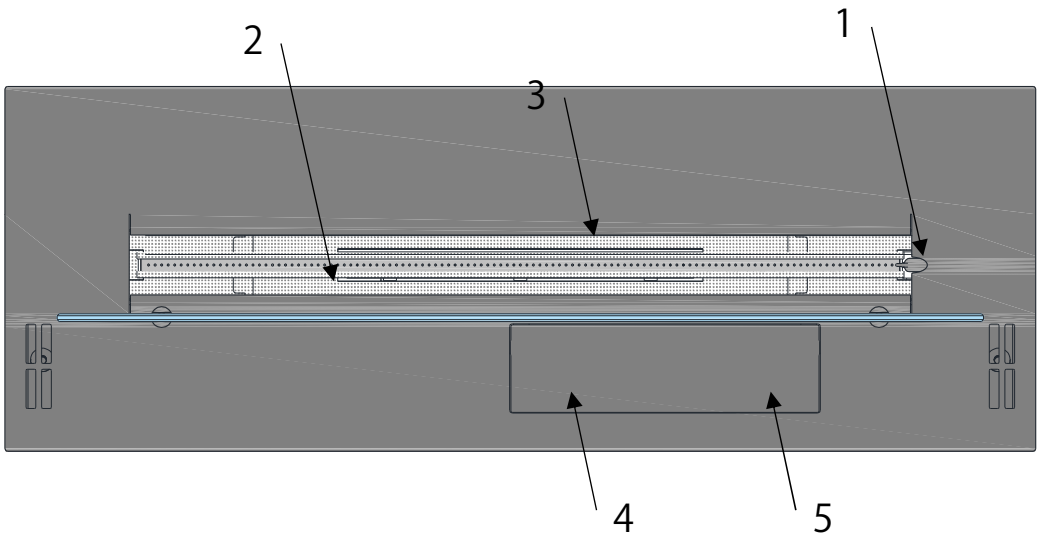
planika
INTELLIGENT FIRE

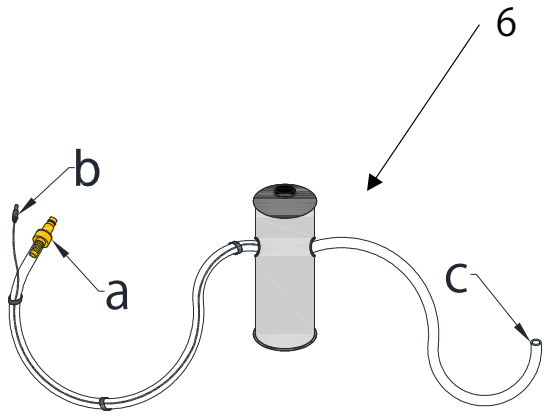
Fire Line Automatic 3
Fire Line Automatic 3+

取扱説明書

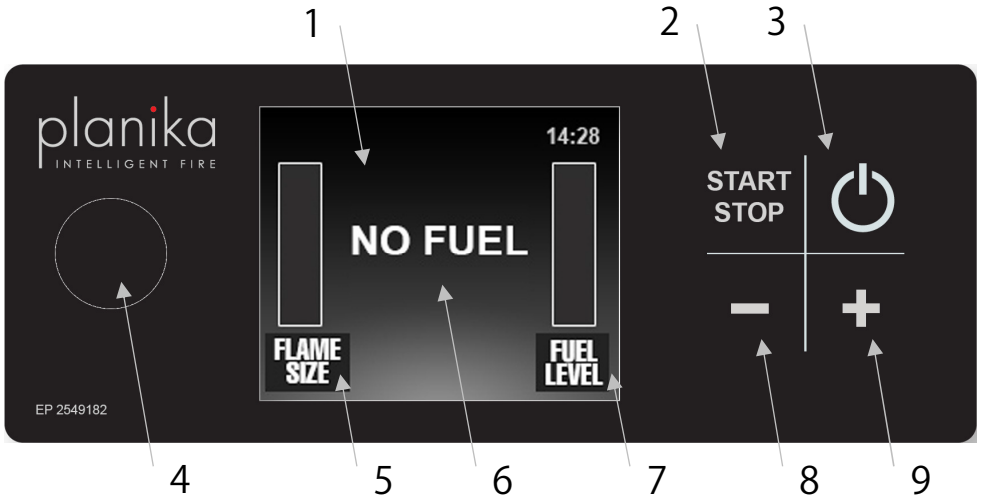
本製品は実際の炎が発生する装飾装置になります。本機を設置、操作する前に必ず付属の書面をお読みください。
また、設置、使用にあたっては設置個所の各自治体の法令、条例をご確認ください。

-燃料がこぼれた場合は本機の電源を入れないでください。
-燃焼中は給油蓋や給油口を触ったり、開けたりしないでください。
-本機を改造したり形状を変えたりしないでください。
-フィラメントや火口部などの高温になるところは絶対に触らないでください。
-燃料の入った状態で本機を移動、運搬しないでください。
-燃焼中は必ずだれか大人の方がそばにいてください。燃焼中放置はしないでください。





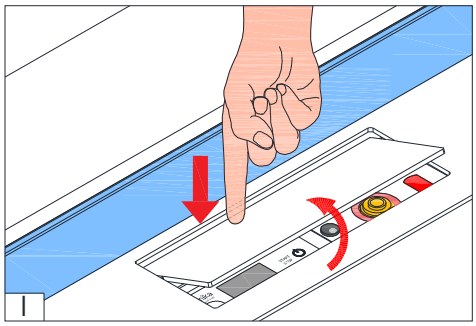
1. フィラメント　2. バーナー　3. 暖炉天板　4. コントロールパネル　5. 給油口　6. 給油ポンプ(a , b , c)

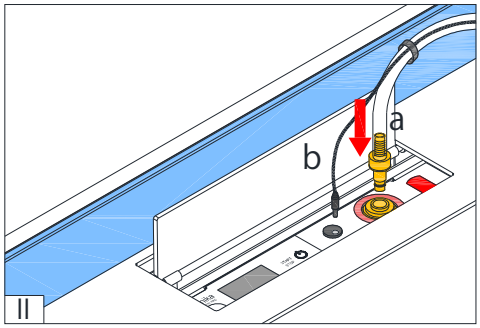


1. ディスプレイ　2. 点火/消火　3. 電源 ON/OFF　4. サービスコネクト　5. 炎サイズ　6. メッセージ
7. 燃料インジケーター　8. 炎調整(−)　9.炎調整(+)

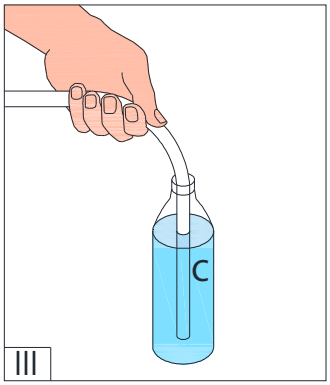
FILLING FUEL

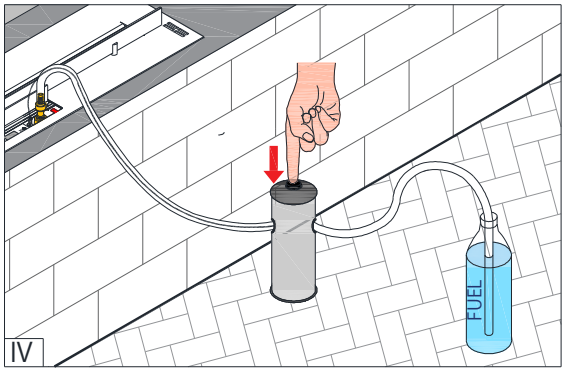
1.コントロールパネルの蓋を開き、電源を入れてください。（ ⏻ を押してください。）
2.タンクが空もしくは追加給油したい場合は給油口にポンプ（ａ）を給油口にカチッと
音がするまで差し込んでください。その後にポンプの（ｂ）を差し込んでください。





3.燃料を安定した床に置き、ポンプの（ｃ）を燃料に入れてください。
ポンプの（ｄ）を押すと給油が行われます。

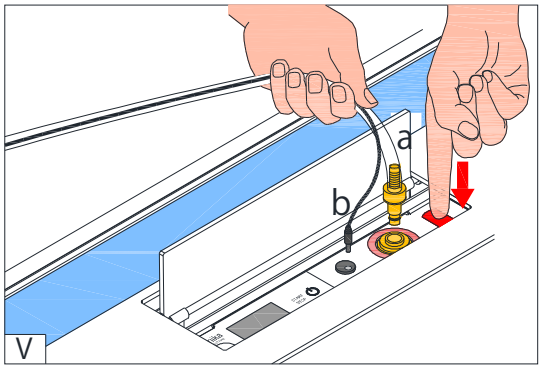


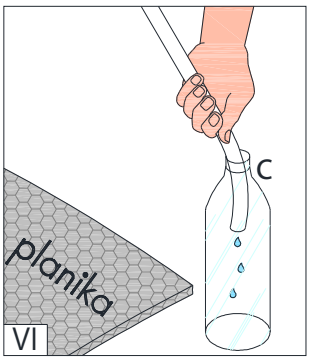


暖炉側のタンクが満タンになりますとブザーが鳴りポンプが停止します。
（「RESERVOIR FULL」と表示されます）

4.電源ケーブル（ｂ）を取り外します。次に赤ステッカー「PRESS HERE」部分を押すと
カチッと鳴りポンプのホース（ａ）を取り外します。インジケーターの蓋を閉じます。

5.ポンプのホース内に燃料が残っていますのでホース（ｃ）より燃料容器内に戻します。
（ホースを振って頂きますと燃料が出てまいります）





点火

「READY」のメッセージが出ましたら点火できます。「START」を押し点火してください。
着火するまでに2～10分かかります。点火作業中にエタノール燃料が臭うことがあります。
「WORKING」のメッセージが出ましたら正常に点火され通常燃焼になっています。

炎調節

ディスプレイに「WORKING」と表示が出ましたら炎の調節することが出来ます。
「＋」「-」を押して6段階で調節が可能です。初期設定の高さは4になります。

注意! 本体の温度が異常高温になると安全装置が作動し自動的に炎のレベルが下がり、炎の調節できなくなります。
また温度が上昇を続けますと消火作業が始まります。
（ディスプレイに「COOLING THE DEVICE, TEMPERATURE TOO HIGH」と表示されます。）

消火

消火するには
⏻を押す。もしくは[STOP]を押します。[STOP]を押した場合冷却システムが作動しより早く本体を冷却することが出来ます。冷却中は「COOLING THE DEVICE」のメッセージが表示され、操作ができません。「READY」のメッセージが出ましたら冷却が終わり、再度操作可能となります。

電源を切る

⏻を押し電源をお切りください。
エラー発生時電源は自動的にオフになります。
（エラー表示につきましては次ページのエラー表をご参照ください。）

スリープタイマー機能

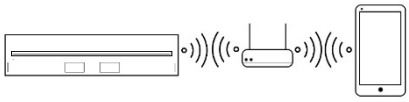
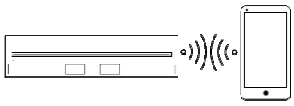
スリープタイマー機能は一定時間（最大3時間）後に自動消火します。
炎が立ち上がりましたら（ディスプレイ「WORKING」表示）＋ － を10秒押してください。
次に ＋ を押して消火時間を設定し － を押して決定してください。
ディスプレイ右上に消火までの時間が表示されます。

メニュー
メニューを表示させるにはディスプレイ表示「READY」もしくは「NO FUEL」の時に ＋ を8秒間押し続けてください。メニュー画面に切り替わりましたら ＋ にて選択を行い、－ を押して決定となります。メニューを終了するには数秒お待ちいただくか、 ⏻ を押してください

SETTING	DESCRIPTION
Device IP	IPアドレスを表示して、ワイヤレス接続を確認できます。（Wi-Fiネットワーク環境がある場合のみ）
WIFI CONFIG	Wi-Fiネットワークの設定（次のページをご覧ください。）
MTZ mode	外部気温モジュールの設定（オプション）
Lock the device	コントロールパネルロック　－ を押して有効にします。 解除は START/STOPを5秒間押し続けます。
Child lock	チャイルドロックを有効にすると点火時START/STOPボタンを3秒間押しませんと起動しません。
Set time	＋ で時間、－ で分を設定します。
Remote Control	新しいリモコンを設定するか1つのリモコンに複数台設定するときに使用します。 － を押して設定を開始します。開始後速やかにリモコンのSTART STOP ＋ － をそれぞれ 1秒間押します。設定が正常に完了しましたらPROGRAMMING FINISHEDが表示されます。
Display off	有効にしますと約1分でディスプレイ表示がOFFになります。
Fast start	クイックスタート（初期値は有効になっています。）有効の場合待機電力100Wを消費します。
Serial number	シリアルナンバーを表示します。
Software	ソフトウエアのバージョンを表示します
History	最新の40件を表示します。

Wi-Fi設定

1. 設定を開始するにはメニューで「Wi-Fi CONFIG」をご選択ください。
2. スマホ·タブレットのWi-Fiのネットワーク一覧よりplanika123を選択し接続してください。
（ネットワーク一覧にplanika123が検出されない場合、一旦本体の電源を切って頂き10秒後に
電源を入れ1,2の作業にてお試しください）
3.接続が完了しましたらスマホ·タブレットのブラウザのURLに「planika.net」を入力アクセスし
コントロールパネルを表示してください。
4.「SETTING」をご選択ください。「SETTING」画面に入りましたら「MODE」は「SAT」を、SECURITY」は
お持ちのWi-Fiルーターの設定をご確認していただきご選択ください。（WPAの場合が多いです。）
あとはWi-FiのSSID（Wi-Fi名）とパスワードをご入力し「submit」にて設定完了です。

MODE	OFF Wi-Fiを接続しません	STA ルーターを通じネットワーク接続 	AP ルーターを介さず本機と直接通信 
SECURITY	--	Wi-Fiルーターに設定されている セキュリティプロトコルを選択ください	WPAを推奨します
SSID_NAME	--	Wi-Fi電波の名称になります。	ネットワーク名を作成
PASSWORD	--	Wi-Fiのパスワードになります。	8文字以上でパスワードを作成

5.スマホ·タブレットを先ほど設定しました同じWi-Fiルーターに接続します。
6.本機メニューの「Device IP」にてIPアドレスを確認していただき、スマホ·タブレットのブラウザのURLに
その確認して頂いたIPアドレスを入力します。

エラーコード
エラーが生じた際はビープ音にてお知らせします。START/STOPを押すか ⏻ を押し電源をお切りください。

エラー表示	エラーの対処 （対応してもエラーが出続ける場合はご購入された販売店までご連絡ください。）
TEMPERATURE TOO HIGH	メニューの「READY」が表示されるまでお待ちください。
DEVICE HIT	
DEVICE TILTED	
CO2 LEVEL TOO HIGH	CO_2 レベルが高いので換気を行ってください。「READY」が表示されるまでお待ちください。
WARNING CLOSE THE LID	燃料の蓋が開いています速やかに閉じてください。
CHECK THE TANK WIRE CONNECTION	本機では表示されないエラーです。表示された場合は販売店までご連絡ください。
ERROR 01	燃料漏れを検出しました。ポンプを外して頂き給油を中止してください。⏻ を押し電源を切ってください。燃料漏れが見える箇所であればふき取って頂き完全に乾かしてください。その後1時間ほどお待ちいただき、電源を入れてください。エラーが解消されない場合はさらに1時間お待ちください。
ERROR 05	本機が動き（振動）を感知しました。「READY」が表示されるまで待ちます。
ERROR 06/16/17/20	⏻を押し本機の電源を切ってください。5分お待ちいただき電源を入れてください。
ERROR 15	⏻を押し電源を切ってください。本機が傾いている可能性があります。傾きを修正し電源を入れてください。
ERROR 21	⏻を押し電源を切り、電源を入れ直してください。「READY」が表示されるまでお待ちください。
ERROR 02/03/04/10/16/31/32/41/51/61	ご購入いただきました販売店へご連絡ください。

燃料
燃料には必ずリーベンバイオエタノール燃料をご使用ください。他の燃料を使用し故障した場合は
保証の対象外となります。

メンテナンス
本機が冷めているときに軽く湿った布や中性洗剤を薄く希釈して布にしみ込ませふき取りを行ってください。
通信サービス用のUSBケーブルは大切に保管してください。